



1、卒業生へのはなむけの言葉

帝京ロンドン学園を卒業される皆さんに、心からお祝い申し上げます。

この学園での年月は、多様な文化に触れながら、自己を磨き、友情を育んだかけがえのない時間だったことでしょう。皆さんが培ってきた新しいことに一歩踏み出す勇氣、多様な価値観を受け入れる柔軟性、たゆみない探究心、そして人の痛みを理解し、分かち合う優しさは、私たちにとって大きな誇りです。これらの資質は、これからの人生において、必ず大きな財産となるでしょう。

これから新たなステージに進む皆さんには、未来を恐れず、自信を持って力強く羽ばたいてほしいと願っています。学園での経験を胸に、輝かしい未来を切り拓いてください。皆さんのこれからのご活躍を、いつまでも応援しています。

校長 ネルソン文子



2、卒業証書授与式・終業式（総務課より）

3月3日（月）卒業証書授与式が執り行われ、来賓をはじめ多くの皆さまにご祝辞や心温まるお言葉をもらい、最後に全員で校歌を歌い、晴れて帝京ロンドン学園を巣立っていきました。卒業した皆さんの輝かしい未来と今後の活躍を、職員一同心より期待しています。その後は在校生の終業式があり、今年度を振り返る機会になりました。



4、パリ研修旅行（研修旅行担当より）



本年度後期の研修旅行は、フランス・パリを訪れる五日間（2月3日から7日）の日程でした。初日は、ロンドン・セントパンクラス駅からユーロスターでパリ北駅に移動後、バスでモンマルトルにあるサクレクール寺院を訪れました。丘の上にそびえる白亜の寺院からは、パリの街並みを一望することができ、生徒たちはその美しい景色に感動していました。写真を熱心に撮影したり、周囲の街並みを眺めたりしながら、パリ到着の喜びを実感している様子でした。



二日目の午前には、ヴェルサイユ宮殿を見学しました。金色に輝く門をくぐり宮殿内部へ進むと、豪華な鏡の間や精巧に装飾された部屋が広がり、生徒たちはその壮麗さに圧倒されていました。午後には、学年ごとに分かれてマカロン作り体験を行い、思い思いに創作活動を楽しんでいました。夕食を挟んで、夜はセーヌ川クルーズに乗船し、パリの夜景を堪能しました。ライトアップされたエッフェル塔やノートルダム大聖堂が川面に映る幻想的な光景に、生徒たちは歓声を上げながら写真を撮っていました。



三日目の午前には、ルーブル美術館を訪れ、「モナ・リザ」や「ミロのヴィーナス」など、名作の芸術的価値を実感する生徒が多かったです。午後には凱旋門近くへ移動し、シャンゼリゼ通りで自由時間を過ごしました。カフェでゆっくりと過ごす生徒やブランドショップを巡る生徒など、それぞれが思い思いの時間を楽しんでいました。その後、凱旋門を訪れ、最後にエッフェル塔付近で記念撮影を行いました。



四日目の午前、再建されたノートルダム大聖堂を訪れました。その荘厳な佇まいは変わらず、生徒たちは建築の美しさに見入っていました。その後、パリ・ディズニーランドへ移動し、残りの一日を過ごしました。生徒たちはお気に入りのキャラクターの被り物をかぶったり、アトラクションを次々と楽しんだりしながら満喫していました。友人同士でおそろいのグッズを購入する姿も見られ、終始笑顔があふれていました。

最終日は、美術に関心のある生徒はオルセー美術館を訪れ、印象派を中心とした名作の数々を鑑賞しました。一方、スポーツに興味のある生徒はスタッド・ド・フランスを訪れ、フランスを代表するスタジアムのスケールの大きさに驚いていました。その後、ユーロスターに乗り無事にロンドンに戻りました。



今回の研修旅行では、生徒たちは異文化に触れる貴重な機会を得るとともに、多くの学びを持ち帰ることができたと思います。バスでの移動中には、ガイドの方がフランスの歴史や文化について詳しく説明してくださり、生徒たちは興味深く耳を傾けていました。また、事前に注意喚起していたスリの被害に遭うこともなく、安全に旅行を終えられたことに安堵しています。天候は晴れる日が少なかったものの、雨に降られることもほぼなく、全日程を快適に過ごすことができました。異国の地で得た経験は、生徒たちにとってかけがえのない思い出となり、今後の学びや成長へとつながる貴重な機会になったこと願っています。

5、T-CAS 授業報告 (T- CAS 担当より)

グループに分かれて、CAS (Creativity 創造性・Activity 活動・Service 奉仕) 活動を行いました。



①粘土アート



②調理 (リボンパン、クッキーシュー)

作ったもの

リボンパン

チョコクッキーシュークリーム

結果.....

理想→

リボンパンを成功させることはできなかった

ただ、チョコパンを作ることはできた

チョコクッキーシュークリーム

理想↓

チョコクッキーシュークリーム

クッキー生地とクリームを作るまでは、うまくできた

シュー生地を作るところで、失敗してしまった

大失敗!

理想!

③ケアホーム訪問（福笑い、日本茶の紹介、ソーラン節）



④ゴミ拾い



⑤スポーツ（ゴルフ、アイススケート）



6、生徒会総会（生徒会より）

2月17日(月)のLHRでは生徒会役員による生徒総会が行われました。本学園では委員会への所属が必須となっており、それぞれの立場（委員会）で学校をより良くするための活動を行っています。生徒会長の挨拶から始まり、各委員長から1年間の活動報告をしました。なかでもECO委員会からは、先日行われたClothes swap（着なくなった服を交換するプロジェクト）の報告があり、全員がそれぞれの活動を知ることができる時間となりました。



7、Clothes swap（ECO委員会より）

2月12日(水)、ECO委員会は、着なくなった服を交換するプロジェクト「Clothes Swap」を実施しました。生徒や教職員から多くの服が集まり、参加した生徒たちは、その中からお気に入りの一着を探して楽しんでいました。この企画は、ECO委員会の生徒が提案し実現したものです。今年度の活動は終了しましたが、来年度も引き続き、生徒主導で環境に優しい取り組みを継続していく予定です。ご協力いただき、ありがとうございました。



8、現地校との交流（KBKより）

2月11日(火)に今年度最後の St. Bernard's 校との月一交流を行いました。この日は St. Bernard's 校の生徒が、バレンタインデーに因んでハート型のデザインのケースを作る企画やクイズを準備してくれていました。この学校の日本語を学ぶ生徒とは一年間交流を続けてきたので、本当の友情が築き、お互いに卒業してからも交流が続くことを願っています。KBKのメンバーは新年度から新しくなりますが、また新しい友情が生まれていきます。これからも引き続き、この言葉の壁を越えた学校交流や Speech Contest を実施していく予定です。



9、各コースより

サッカーコース

2月15日(土)に Fulham vs Nottingham Forrest との試合を観戦してきました。試合会場は内装工事が施されたこともあり、どこか新築の匂いも感じられる綺麗なスタジアムでした。結果は 2-1 で Fulham の勝利。日本では画面を通してしか見られない試合を生で観戦できて幸せでした。ピッチとの距離も近く、監督の指示や選手同士のコーチングなども聞けて充実した時間となりました。

「Seeing is believing」(百聞は一見にしかず)

2024 年度も卒業式を迎え、偉大な 3 年生が卒業しました。入学した時にはひとつ上の学年にサッカーコース生がいなか、練習の準備や片付けなど 3 年生の先輩に教わりながら行動していました。2 年生になって後輩ができてからは、後輩に優しく教えている姿やサッカーだけでなく、日常生活でも後輩を気にかけていて、後輩から非常に信頼されていました。サッカー面では基礎技術が高く、最後には Beaconsfield town FC U-18 の試合に出場し、本学園として誇らしい姿を後輩に見せてくれました。次のステージでも活躍すること間違いなし！卒業おめでとう！



アートコース



今年度最後の金曜日の授業では、実際に使用されている建築模型やパーツを使って「公園の遊具またはモニュメント作り」を行いました。15cmx15cmの人工芝の上に個性あふれる作品たちが完成しました。また、次年度の油絵制作に向けて、専門の「張り器」を使ってキャンバス張りを開始しました。「聖書にまつわるステンドグラス風絵画」の作品は、聖書の中から作品化したいエピソードを1つ選び、丁寧に色を重ねどの学年も綺麗に仕上げる事ができました。

Ko3の生徒にとっては、最初で最後となるバンクシーに学ぶグラフィティ制作を月曜日の授業で行いました。

ISCAによる授業では、Ko2の生徒は徐々に無事コースワークの提出課題作品を作り終え、休む間もなく5月におこなわれる試験と試験用課題に着手しています。Ko3の生徒の最後の課題、フレスコ画技法の体験もたった2時間という授業でしたが、体験することができました。いつかイタリアで実物のフレスコ画を観に行ったときには、この実習を思い出して欲しいと思います。



食堂の一角に立体系作品の展示コーナーを設けましたので、学園にお越しの際は是非高覧ください。

10、寮便り

おかげさまで、2024 年度も無事に終えることができました。これは、寮生たち自身ががんばったことはもちろんですが、保護者の方々のご理解とご協力があったことだと思っています。いつも遠方よりサポートいただき、本当にどうもありがとうございました。1 年間を振り返ると、寮としての課題はまだあるものの、最後の 3 年生を送る会や、卒業して退寮する 3 年生をみなで見送っている様子など、寮生にとって、英国が「HOME」になっているように感じました。



11、保健室より

2 月には学内で感染症が流行し、その対策にも力を入れましたが、波も収まり、3 月の学年末を皆で元気に迎えることができました。

今年度は新たに生徒の皆さんの well-being 向上を目指し、ガーデニングのアクティビティも始めました。イギリスのきれいなガーデンを訪問したり、学園の果樹園や花壇を一緒に作り上げたりして、いつもとは違う時間の流れで過ごす時を、来年度も引き続き大事にしていきたいと思えます。

12、英語科より

○ホームステイ・語学学校希望者

来年度夏季休暇中に英国でホームステイ／語学学校通学を希望している生徒には、留学エージェントを紹介しています。ご質問などありましたら、英語科までお知らせください。

○現地校通学希望者

学園では学園の代表として、夏季休暇に入っすぐの 1 週間程度、ホームステイをしながら近隣の現地校に通うプログラムを用意しています。本プログラム参加に興味がある場合は、新年度開始後すぐに英語科までお知らせください。



15、BS朝日「自分流～“知”の探求者たち～（後編）」再放送決定！

本格ドキュメンタリー番組「自分流～“知”の探求者たち～（後編）」の再放送が 2025 年 3 月 8 日（土）23 時に決定しました。昨年収録・放送されたこちらの番組は、本学園卒業生の音楽家 山本友樹さんが出演し、これまで本学園になかった校歌を制作するプロジェクトを山本さん指導のもと、生徒と共に進めている様子が描かれています。ご覧いただいた方もそうでない方も是非お楽しみください。

番組タイトル：「自分流～“知”の探求者たち～」

BS朝日 毎週土曜 23 時 00 分～23 時 30 分放送

詳しくはこちらから：[自分流～“知”の探求者たち～ | BS 朝日](#)

帝京ロンドン学園の Instagram は [コチラ](#)！▶▶▶

